

〈1号議案：2024年度 事業報告・決算・財産目録の承認の件〉

●事業の概要について

オーケストラは、老若男女の不特定多数の聴衆に対して感動を提供する音楽活動であり、聴衆の情操を高め、有徳の人間形成に寄与しています。また、音楽を通じて人々の豊かな生活の実現と音楽文化の発展に貢献しています。

1970年にヴィエール室内合奏団として発足して以来一貫して、現在に至るまで音楽活動をしてまいりました。年間に90回を超える演奏会を実施し、のべ10万人以上の方々に音楽を提供しています。

当楽団の事業は、オーケストラの演奏を中心とする音楽関連事業で、これらの活動を通じて音楽文化の振興・発展に寄与しています。

【2024年度実績】

- ・総演奏会 102回（主催演奏会 22回・依頼演奏会 80回（主催演奏会には室内楽3回を含む）

●主催演奏会

定期演奏会

1,700人の聴衆を収容できるザ・シンフォニーホールを会場に、年間計10回開催いたしました。フルオーケストラの編成で、クラシックの名曲を中心におおむね2時間の演奏を提供しています。チケット料金は、2,500円から6,500円で、年間を通して同じ席で聴けるシート会員制度（27,000円から58,000円）もあります。尚、学生（25歳以下の学生）には、低料金1,000円でチケットを販売し、学生の方々であってもクラシック会場にお越しいただきやすい環境を整えております。

【2024年度実績】

- ・総入場者数 11,816名（定期演奏会＋「第九」特別演奏会 10回公演）

その他の主催演奏会

住友生命いずみホールシリーズや Meet the Classic シリーズ（いずれも住友生命いずみホールが会場）、大阪市中央公会堂の演奏会、門真ニューイヤーコンサート等を開催。チケット料金は、2,000円から5,500円程度。定期演奏会同様に、学生には低料金でチケットを販売し、学生の方々であってもクラシック会場にお越しいただきやすい環境を整えております。

【2024年度実績】

- ・大阪市中央公会堂特別演奏会（1公演） 入場者数 626名
- ・Meet the Classic シリーズ（1公演） 入場者数 660名
- ・いずみホールシリーズ（2公演） 総入場者数 807名
- ・門真ニューイヤーコンサート（1公演） 入場者数 933名
- ・バレンタインコンサート（1公演） 入場者数 704名

ホール等との共催演奏会

オーケストラの演奏ができる会場と共催し、クラシックの名曲を中心に概ね2時間の演奏を年に数回開催しています。チケット料金は、2,000円から5,000円となっています。

クラシック演奏会の少ない地域でも積極的に演奏会を開催しております。

【2024年度実績】

- ・8月：親子定期演奏会（1公演） 入場者数 837名
- ・8月：城陽定期演奏会（1公演） 入場者数 1,137名
- ・12月：東大阪特別演奏会（1公演） 入場者数 1,273名

●依頼演奏会

依頼公演の主催（依頼）者は、他の音楽・文化関係団体や全国各地のホール、報道機関、学校法人などです。クラシックコンサートのほか、バレエ公演、オペラ公演への出演依頼などもありました。これらの依頼演奏には、文化庁から受託した事業も含まれます。

学校法人からの依頼の中には、授業の一環として設定される演奏会もありますが、対象が児童生徒に限定される場合であっても、音楽教育に資するとともに、各地の学校に出向くことで地域への貢献も果たしており、不特定多数に利益を供する事業となっております。また、他の音楽・文化関係団体や全国各地のホール、報道機関は、それぞれの主催団体が文化・芸術振興や地域貢献として不特定多数の聴衆を対象に公益目的で企画、開催しているもので、受益の機会は広く一般に開かれています。

【2024 年度主な公演実績】（全 80 公演）

- ・文化庁からの委託事業「次世代を担う子どもの文化芸術体験事業（巡回公演事業・子どものための文化芸術体験の創出事業）」
- ・地方行政との連携

2015 年に大阪府の東大阪市と「文化芸術のまち推進協定」を締結。

同市主催の演奏会を受託。同市立中学校で“楽器クリニック”（技術指導等）を開催。

東大阪市文化創造館 開館記念特別演奏会に出演。

2020 年に大阪府の門真市と「音楽と活気あふれるホームタウンパートナー協定」を締結。

門真市立の中学生に、ルミエールホールで演奏会を開催。

以上のとおりであるが、2024 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成いたしません。